設定の理由

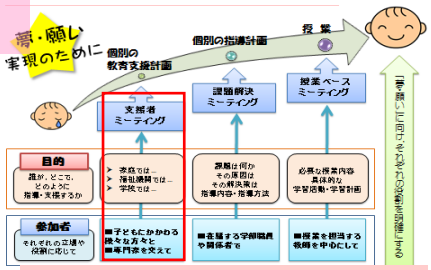
○長期目標（個別の教育支援計画）に対する3年後の評価が1割～2割程度。
○これまで、短期目標に対する評価や学習単元毎の各教科の指導内容の評価を基にした教育課程の検討ができていない。

取組の目的

短期目標（個別の指導計画）を基にした教育課程の評価・改善

取組

P 小学部児童の長期目標・短期目標の明確化



支援者ミーティングでは、その子にかかわる支援者（医療機関、相談支援事業者、職業センター、大学等）が参加

「個別の教育支援計画」
将来の夢やねがいをもとにした姿
・職業生活 ・家庭生活 ・余暇生活
↓
長期目標（3年後の目標）

「個別の指導計画」
現在の様子や課題をもとに、
原因や背景を考え、改善策を検討
↓
短期目標（1年後の目標）

何を学ぶの？

短期目標の分析

今年度、児童に設定された短期目標（108個）と各教科の指導内容との関連を分析

【各教科において関連の多かった観点の内訳】

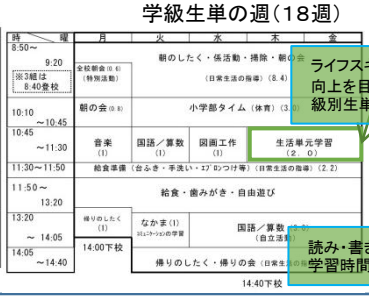
生活科	「基本的生活習慣」「交際」「役割」「手伝い・仕事」「金銭」「公共施設」
国語科	「話す」「読む」「書く」
算数科	「数量の基礎・計算」

D 小学部の週時程・年間計画と単元毎の各教科の指導内容の明確化

どの場面で？

全体生単の週（18週）

学級生単の週（18週）



ライフスキルの向上を目指した学級別生単を特設

読み・書き・計算の学習時間を増加

「学級で取り組む生活単元学習」
学級で取り組む生活単元学習は生活科の内容である健康・安全、手伝い・仕事、金銭、自然、社会の仕組み、公共施設の利用〔生活（2）（6）（9）（10）（11）（12）〕等にそった単元を設定し、生活年齢に合わせて取り組んでいく。

〔1組〕

	単元名	主な学習内容及びねらい
6月	「公園へ出かけよう」「学級園をつくろう」	・交通ルールを知る、公共施設の利用の仕方を知る。 ・野菜を栽培するための一連の経験を行い、自然への関心を高める。
9月	「調理をしよう①」「調理をしよう②」	・食材を買いに行く経験をし、金銭の使い方を知る。 ・身近な食材や調理道具を使い、簡単な調理をすることができる。
10月	「いもほりをしよう」「いもスイーツを作ろう」	・栽培した野菜を収穫する経験を行い、自然への関心を高める。 ・収穫した野菜を用いて、様々な方法による調理を経験する。
12月	「クリスマス会をしよう」「あたらしい年をむかえよう」	・校外学習や制作活動を通して、年末の楽しい雰囲気を分かち合う。 ・大掃除や年賀状書き等の活動を通して、暮れのくらしについて知る。

C 実際の授業時数と各教科の指導内容の達成状況

実際どうだったの？

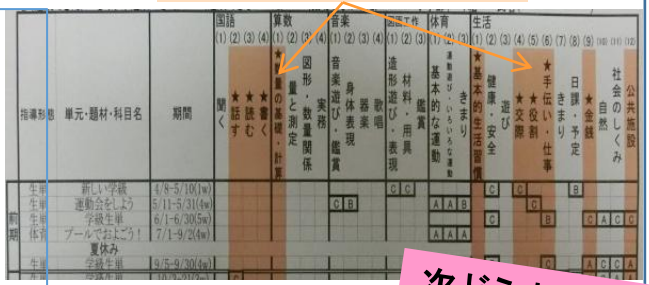
授業時数

区分	組・学年	授業時数 1組	2組	3組
各教科	生活	380	388	423
	国語	161	170	170
	算数	70	88	88
	音楽	60	60	60
	図画工作	23	23	23
	体育	126	126	126
	小計	820	855	890
領域	道徳	35		
	特別活動	55		
	自立活動	35		
	小計	125		
合計		945	980	1015

評価方法

○学習単元毎の記録表に児童の様子を記述
○担任が「年間計画と各教科の指導内容関連表」を用いて各教科の指導内容の達成状況を分析し、4段階評価を記入する。
〈評価基準〉 ◎：十分達成
○：概ね達成
△：達成難しい
－：指導しなかった
○学部の単元毎の各教科の達成状況を把握
〈評価基準〉 A：◎が学部児童の7割以上
B：◎が5割以上
C：◎が5割未満

短期目標と関連が多い内容



A 教育課程の評価・改善

次どうするの？

【学部検討会・教育課程検討委員会】

関係職員で各学習における各教科の観点毎の評価（達成状況）を基に、改善策を検討し、次年度の教育課程を検討。

小学部の次年度の方向性

【短期目標に関連する内容】
・国語「話す」「読む」「書く」が評価B程度
・数学「数量の基礎」の評価C
・生活「健康安全」の評価B

【それ他】
・音楽「器楽・歌唱」の評価C
・図画工作の時間が少ない

国語・算数の個別学習を毎日取り組む（10分程度）

学級毎の生活単元学習を生活科として取り組む。

期間集中型と週一回との関連付けた音楽・図画工作の実施。

成果

○金銭・調理・公共交通機関の利用に関する力を育むことを目指した学級別生活単元学習の学習の成果が高かった。

○今年度、何を、どの場面で、どれくらいの時間学んだかを、明確にしたことで、次年度の教育課程の検討がしやすかった。

課題

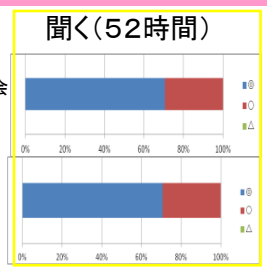
○目標設定の妥当性の向上（より具体的な目標に）

小学部における各学習における学習評価（１月末時点）

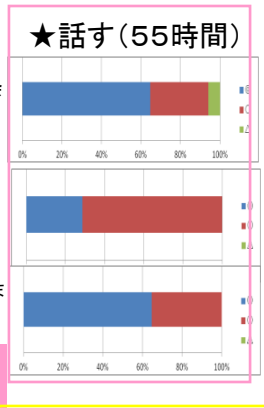
★：短期目標との関連のある観点

国語科（170時間）

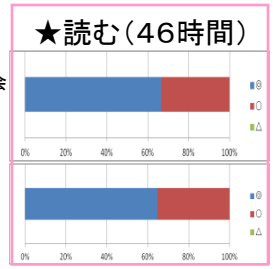
聞く（52時間）



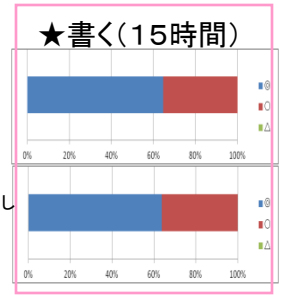
★話す（55時間）



★読む（46時間）

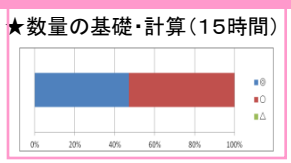


★書く（15時間）

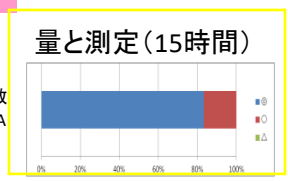


算数科（90時間）

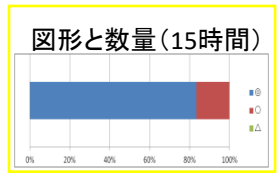
★数量の基礎・計算（15時間）



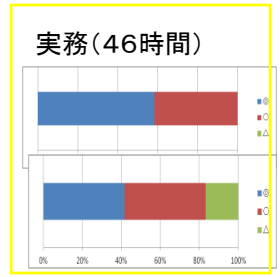
量と測定（15時間）



図形と数量（15時間）

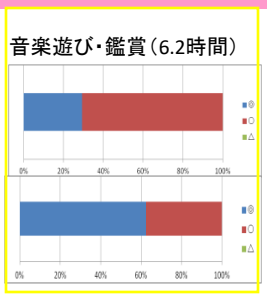


実務（46時間）

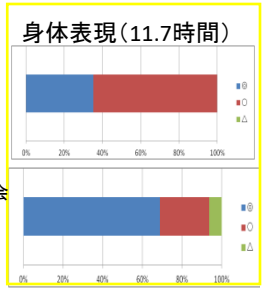


音楽科（60時間）

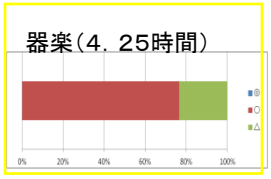
音楽遊び・鑑賞（6.2時間）



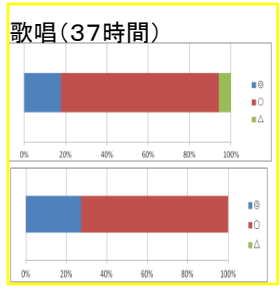
身体表現（11.7時間）



器楽（4．25時間）

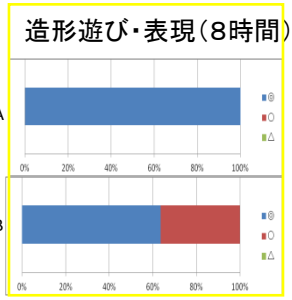


歌唱（37時間）

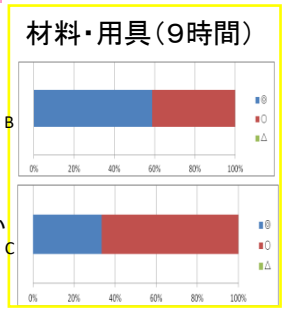


図画工作科（23時間）

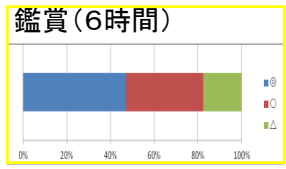
造形遊び・表現（8時間）



材料・用具（9時間）

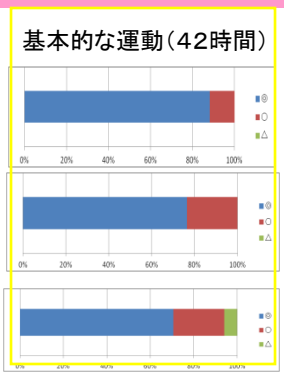


鑑賞（6時間）

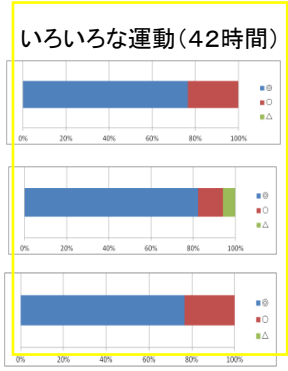


体育科（123時間）

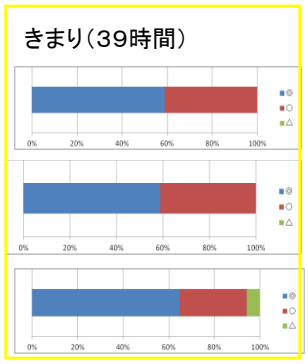
基本的な運動（42時間）



いろいろな運動（42時間）



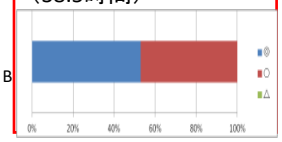
きまり（39時間）



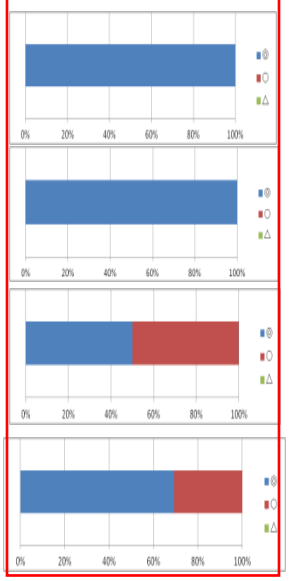
小学部における各学習における学習評価（１月末時点）

生活科（380時間程度）

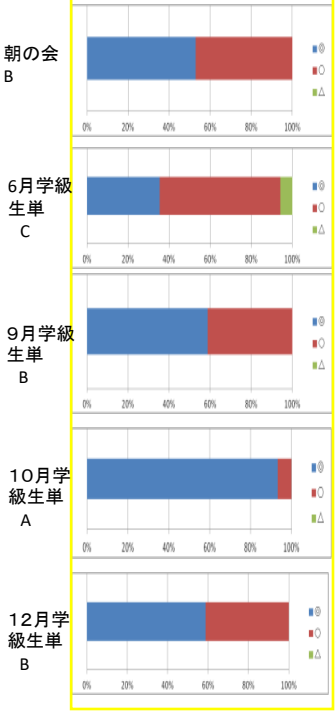
★基本的生活習慣（38.5時間）



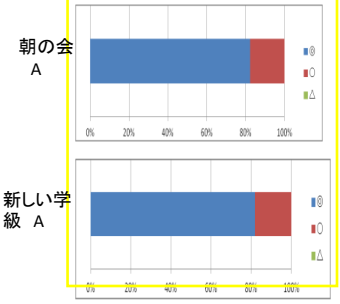
★役割（46時間）



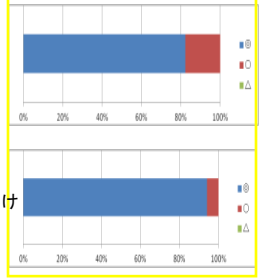
健康安全（46時間）



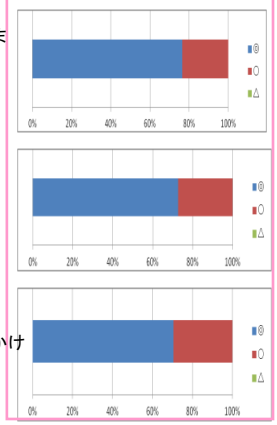
日課予定（42時間）



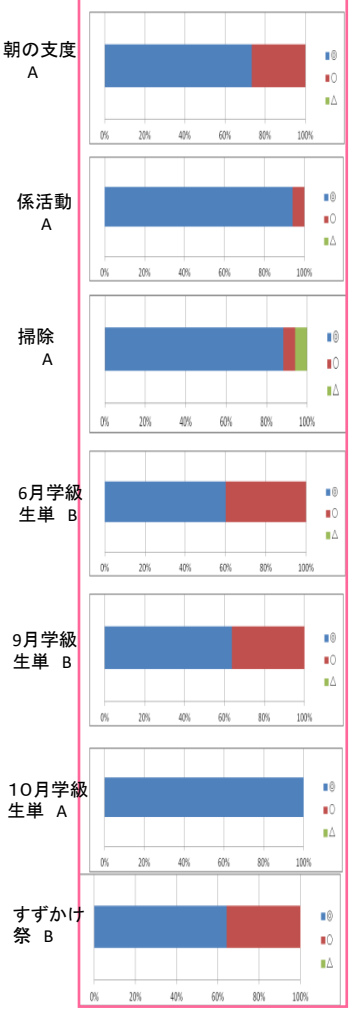
遊び（9.2時間）



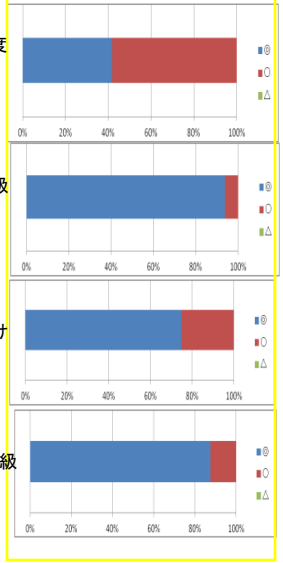
★交際（11時間）



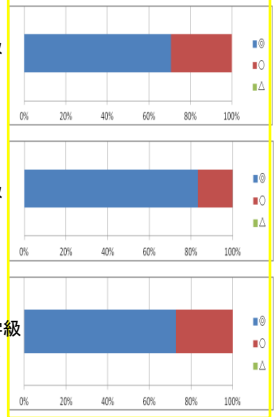
★手伝い・仕事（121時間）



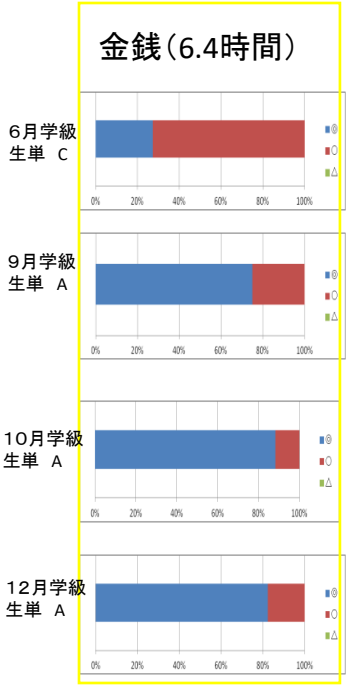
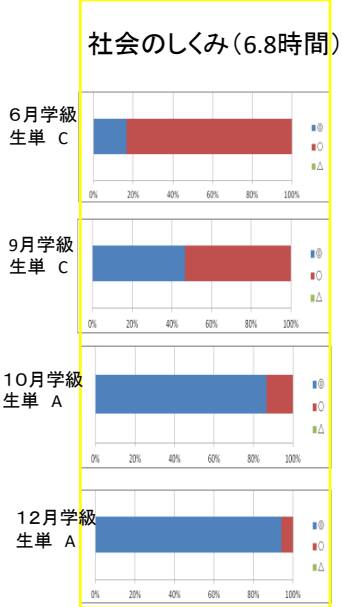
きまり（40時間）



自然（5．8時間）



金銭（6.4時間）



社会のしくみ（6.8時間）